

太陽工業株式会社CSR方針

【CSRの基本姿勢】

CSR活動を事業の一体のものとして推進し、安全な労働環境を提供し、尊敬と威厳をもって従業員を扱い、公平かつ倫理的に行動し、環境に配慮した慣行を実施します。社会の変化に対応した改革と継続的な努力を行い、よき企業として積極的に社会活動に参画します。

【CSR基本指針】

1. 人権・労働

- 1) 採用などの雇用慣行において均等な雇用機会を提供するとともに、年齢、性別、国籍、障害の有無など、その他国の法で保護されているいかなる立場によっても従業員を差別しません。
- 2) 製品、サービスを提供するにあたり、いかなる種類の労働強制を用いません。
- 3) 最低就業年齢に満たない児童を雇用しません。
- 4) 若年労働者の発達を損なうような夜間労働や危険作業の就労をさせません。
- 5) 従業員の人権を尊重し、虐待や体罰や各種性的嫌がらせなどの人権を侵害する行為はしません。
- 6) 従業員同士の連携、団体の結成、自由意志による団体への参加、あるいは団体交渉をする自由を認めます。
- 7) 非倫理的な行動を目にした従業員が上申（内部告発）しても、上申者は不当な扱い（懲罰、報復など）を受けません。

2. 健康と安全衛生

- 1) 業務上の事故や健康障害（安全に対するリスク）を評価し、職場の安全を確保するために適切な管理を実施します。
- 2) 潜在的な緊急事態を特定、評価し予防、準備、および対応します。緊急災害時の対応について事業復旧計画を準備し対策手順を社内に周知徹底させます。
- 3) 労働災害及び労働疾病があれば、報告を調査、追跡、管理し是正対応します。
- 4) 安全衛生教育を強化し、従業員が職場の健康と安全の問題について意見を出して関与する事を奨励する目的で、安全衛生委員会を発足させ支援します。

3. ビジネス倫理

- 1) 取引関連において、汚職、恐喝、横領を禁止します。
- 2) 不当不適切な利益を得るような賄賂又は他の賃金の供与、受領を禁止します。
- 3) 知的財産権（特許、実用案件、商標、技術、ノウハウ等）を尊重し、顧客情報を保護します。

太陽工業株式会社

代表取締役社長 小平直史